

# GAIKAN 外環journal ジャーナル

No.3

平成13年2月発行

〔発行所〕



国土交通省関東地方整備局  
川崎国道工事事務所  
〒213-8577  
神奈川県川崎市高津区梶ヶ谷2-3-3

## 扇国土交通相が 外環計画予定地を視察

### 三鷹市と武蔵野市で住民から大臣へ「要望書」

さる1月16日、扇国土交通相が、外環計画予定地となっている三鷹市北野三丁目付近と、武蔵野市吉祥寺南町三丁目付近の2カ所を徒歩で視察しました。三鷹市では石原慎太郎東京都知事が同行しました。

今回の扇大臣の現地視察は、平成12年12月に石原知事が扇大臣に要請し、大臣がこれを受けて実現したものです。扇大臣の視察は、三鷹市と武蔵野市の2カ所で行われました。

1月16日午後3時過ぎ、扇大臣は三鷹市北野の視察地に到着しました。現地では石原知事、安田養次郎三鷹市長が出迎え、案内しました。現場で奥野晴彦国土交通省関東地方整備局長から計画について説明を受けた扇大臣は、石原知事、安田市長とともに歩いて視察を行いました。

「話し合いは継続していききたい」  
約10分の視察を終えた扇大臣は、最終地点の北野南ゲートボール場において、北野不動産管理研



地元住民団体から「要望書」を受け取る(上、三鷹市/下、武蔵野市)

このなかで扇大臣は、みなさんの意見を尊重して、どういった方法がとれるかということについて話し合いました。35年間放置しておき、そのままでもいいとは思いません。21世紀の在り方も含めて、みなさんと話し合っても話し合っても、国もその方針に従って、しかもできる限りの努力はしようと思っております。計画決定當時とは、東京の交

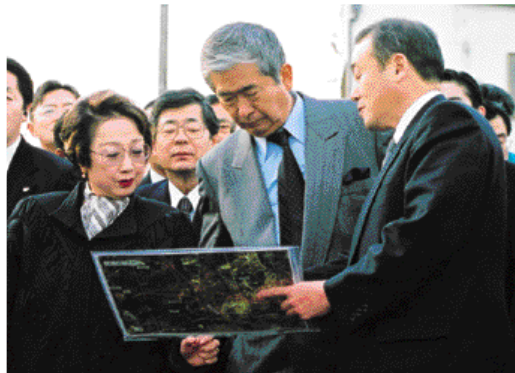


計画予定地付近にて(武蔵野市)

研究会、外環道路反対連盟から「要望書」を受け取りました。要望書に目を通し、それぞれの意見を聞いた扇大臣は、今まで凍結されたまま宙ぶらりんの状態が続く、みなさんがご迷惑であったことも、また行政面できちんと対応できていなくて、みなさん方がどうしたらいいかわ

は、一刻も早く、白黒つけてもらわないと後継者も育たない。話し合いを継続し、住民が納得するような結論を考えてほしい。などの意見が出されました。

最終地点の本田南公園では、外環道路反対連盟から「要望書」を受け取り、公園に集まった住民との意見交換を行いました。このなかで扇大臣は、みなさんの意見を尊重して、どういった方法がとれるかということについて話し合いました。35年間放置しておき、そのままでもいいとは思いません。21世紀の在り方も含めて、みなさんと話し合っても話し合っても、国もその方針に従って、しかもできる限りの努力はしようと思っております。計画決定當時とは、東京の交



石原知事と徒歩で視察した(三鷹市)

通状況や技術力なども大きく変わっています。高架ではなく地下にするということも、選択肢の一つなどとして語りました。これに対し住民からは凍結解除については軽々しく扱わないでほしい。地下になった場合、地下の水源対策が問題などの意見が出ました。扇大臣の視察は、午後4時過ぎに終わりました。

## 外環のこれからについて、あなたの声をお聞かせください。

外環(関越道~東名高速間)についてはさまざまな方法で住民の方々のご意向を把握し、計画づくりに反映させていきます。



FAXで意見を伝える

インターネットで意見を伝える



ご意見をお聞かせください



お知らせする方法  
広報誌、パンフレット、インターネットのホームページ、記者発表、シンポジウム、など  
意見・意向をお聞きする方法  
はがき、e-mail、専用ダイヤル、専用FAX、アンケート調査、など  
対話方式の意見交換をする方法  
相談所、説明会、など



# 平成12年 地元住民との対話や現地視察会

## 地元住民団体との第3回話し合い 11月30日に行われる



調布市で開催された地元住民団体との第3回話し合い

昭和41年の「都市計画」決定以来、凍結状態が続いている「外環」に関して、昨年は地元住民団体との話し合いが3回行われました。

### 少人数の 会合設置に合意

対話形式の意見交換のうち、地元住民団体との話し合いが、平成12年4月、7月に続き11月30日に第3回が行われました。東京都が話し合いを呼びかけたのは、平成11年10月に石原知事が現地を視察した際、知事宛に要望書などを提出した7団体です。

3回目の話し合いは、調布市グリーンホールにおいて、午後6時30分より、5団体の代表と建設

省、東京都の担当者が出席して行われました。

席上、山下保博東京都都市計画局長が「行政と住民の皆様方が胸襟を開いて話し合うこのような場は非常に意義深いものと考えており、今後も引き続き話し合いを行っていきたくと考えています。また8月には外環について専門に扱う部署を設置しました。外環について機動的かつ即断的に対処し、皆様方のご理解を得るため、さらに一層努力していきたくと考えております」と挨拶しました。

奥野晴彦建設省関東地方建設局長は、着任して数カ月の短い期間ですが、前局長同様、長い年月にわたる地元の皆様方のご心労などに対して、余りあるものを感じた次第です。「謝罪」「白紙撤回」「凍結解除」等々につきまして、地域の皆様方との話し合いを大切にしていきたいという考えの中で、色々と議論をしていきたいと思っております」と挨拶しました。

続いて建設省、東京都から「大深度地下」と「都市計画法」の概略について説明がありました。

また席上、建設省と東京都から「事前に議題の整理」「説明項目の整理」のために、少人数

### 東京都と国土交通省の担当者が地域の方との会合などに参加しています。

東京都と国土交通省では、町会など、地域の皆様からの要請を受けて、外環の担当者が参加し、説明を行っております。これまでに参加した会合等は次の通りです。

日付	会合名	場所
2月 28日(日)	成城地区フォーラム(世田谷区) [成城から見える外環の姿と成城地区のまちづくりの未来について語り]	世田谷区立公民館会議室
2月 28日(日)	井の頭地区住民協議会(三鷹市) 外環計画の現在の状況等の説明	三鷹市井の頭コミュニティセンター
4月21日(金)	元副都心一丁目協議会(練馬区) [元副都心(練馬区)のまちづくりの未来]	基礎研 元副都心2ビル2F
4月28日(金)	外環反対協議会等7団体 地元住民団体との第3回話し合い	三鷹市役所
5月15日(月)	「新都市の社会面を整理と東京外かく環状道路(外環)に関するアンケート調査」調査結果を公表	
6月28日(日)	成城地区フォーラム(世田谷区) 「外環反対協議会」	外環の計画区域及び供用区域
7月 9日(日)	働き見ホソホコ会議(世田谷区) 「外環反対協議会」	世田谷区立成城地区センター
7月13日(木)	上石神井地区まちづくり協議会及び上石神井町会(練馬区) 外環計画の現在の状況等の説明	上石神井コミュニティホール
7月28日(金)	外環反対協議会等7団体 地元住民団体との第3回話し合い	世田谷区Machibashi
8月 7日(月)	北野不動産管理研究会(三鷹市) 外環反対協議会	外環の計画区域及び供用区域
8月14日(月)	上石神井地区まちづくり協議会及び上石神井町会(練馬区) 外環計画の現在の状況等の説明	上石神井コミュニティホール
11月17日(金)	外環反対協議会等7団体 調査結果と外環計画の行方と自治会等からの意見発表	東京都議会議事室
11月30日(木)	外環反対協議会等7団体 地元住民団体との第3回話し合い	調布市グリーンホール
12月14日(木)	三鷹市臨時出張相談窓口	牟礼コミュニティセンター
12月15日(金)	外環に関する個別相談窓口(調布駅前)	新川・中瀬コミュニティセンター
12月15日(金)	北野不動産管理研究会(三鷹市) 外環計画の現在の状況等の説明	三鷹市北野地区公民館



三鷹市の臨時出張相談窓口では建設省と東京都の担当者が対応

建設省と東京都の担当者が、住民の皆さんのご相談を受けました。この両日、臨時相談窓口には合わせて50人以上の方々が来場され、相談されました。また、ご意見、ご要望等を出されました。その他、右表のとおり、住民からの要望により建設省と東京都の担当者が、住民主催の会合などに参加して状況を説明したり、既に開通している外環常磐道(関越道)など、周辺の案内をすなわち、対話形式による意見交換が、平成12年2月の「成城地域フォーラム」をはじめ1年間で11回、現地視察は2回行われました。

### アンケートの全結果 ホームページで公開

平成12年2月～3月には、外環沿道7区市を中心に、東京都、埼玉県、神奈川県、千葉県に居住している約7千人を調査対象とした「首都圏の社会資本整備と東京外かく環状道路(外環)に関するアンケート調査」を実施しました。この結果の一部を本紙2号で報告するとともに、ホームページにおいて全文を公開しています。



現地視察で地下構造の一般的な事例についての説明(平成12年5月)

### 平成13年も引き続き 情報・資料を提供

国土交通省と東京都では、外環(関越道～東名高速間)についての計画づくりの初期の段階から、皆さんの意向をお聞きし、計画づくりに反映していくことが必要であると考え、「外環」のどうして「こうして」(発行)東京都都市計画局、「外環」の必要性和その効果(発行)建設省関東地方建設局川崎国道工事事務所)などのパンフレット、広報紙、外環ジャーナル(本紙)を平成12年2月に創刊するとともにホームページを開設して情報の提供を行っています。

地元住民団体等との対話、情報の提供は平成13年においても継続して行います。

「役職名は、話し合いが行われた当時のものです。平成13年1月6日より、建設省は国土交通省に、関東地方建設局は関東地方整備局になりました。」

## 外環(関越道～東名高速間)へのお問い合わせは下記にて受け付けています。



国土交通省関東地方整備局  
川崎国道工事事務所 調査第一課  
TEL・FAX 044-888-6417 (外環専用ダイヤル)  
E-mail Kawakb60@ktr.mlit.go.jp  
http://www.ktr.mlit.go.jp/kawakoku/gaikan/  
(平成13年1月より変更しています)

東京都都市計画局 施設計画部街路計画課  
TEL 03-5388-3279 FAX 03-5388-1354  
http://www.toshikei.metro.tokyo.jp